自然への想いを繋ぐ皿

「海の幸フランス料理」と「伊勢志摩ガストロノミー」

Chapter I 海のリズムにゆだねる

- I-01 春ぶりと春きゃべつ、ヴァンブランソース
- I-02 春ぶりのロースト、いちごのリゾット添え
- I-03 鮎のブリック包み揚げ
- I-04 伊勢まだいのマリネ、いちごのドレッシング
- I-05 英虞湾わたりがにのサラダ
- I-06 伊勢まぐろ、柿のフムス和え
- I-07 真だこの低温調理、クスクスのサラダを添えて
- I-08 いさきのポワレ、夏野菜のアロマート
- I-09 伊勢まぐろ ふたつの調理法で
- I-10 かにのガトー仕立て
- I-11 あおりいかのうに和え、海藻風味
- I-12 うにのスープ カリフラワーのムース
- I-13 ガス海老のカクテル

答志島のさわら

- I-14 答志島トロさわらのヴァプールと炙り 柑橘のソース
- I-15 答志島トロさわらの炭火焼き
- I-16 答志島トロさわらのとろろ蒸し、ブールブランソースで
- I-17 かますのルーレ
- I-18 真珠貝柱のパネグリエ
- I-19 真珠貝柱のカクテル、2種のソースで
- I-20 ひおうぎ貝のスモーク
- I-21 あのりふぐのロワイヤル、フリットと白子を添えて
- I-22 あのりふぐ、柑橘釡仕立て
- I-23 あのりふぐのア・ラ・ミニッツ
- I-24 あのりふぐのポワレ、ブールブランと白菜
- Ⅰ-25 海の幸 トマトの魅力をさまざまな形で

尾鷲漁港

料理解説

CHEF's NOTE 和の食材

Chapter Ⅱ 伊勢海老

伊勢海老漁の網さばき―志摩の和具漁港

Ⅱ-01 伊勢海老アメリカンソース

TECHNICAL NOTE アメリカンソース

Ⅱ-02 伊勢海老テールシェフ

Ⅱ-03 伊勢海老ソテー、にんじんと柑橘のソース

Ⅱ-04 伊勢海老ときのこのフリカッセ

TECHNICAL NOTE 伊勢海老の火入れの基本パターン

Ⅱ-05 伊勢海老ソテー、キウイ添え

Ⅱ-06 伊勢海老のヴィルロワ

Ⅱ-07 伊勢海老のブイヤベース

Ⅱ-08 伊勢海老ソテー、サフラン風味

Ⅱ-09 海の幸と野菜のカクテル仕立て、伊勢海老のコンソメジュレ

Ⅱ-10 伊勢海老のレモン蒸し

Ⅱ-11 伊勢海老クリームスープ—アンシェンヌ

Ⅱ-12 伊勢海老クリームスープ—ベイスイートスタイル

Ⅱ-13 伊勢海老クリームスープ—サミットスタイル

TECHNICAL NOTE 伊勢海老のビスク (伊勢海老クリームスープ)

ハーブガーデンとレモンの木

料理解説

CHEF's NOTE シトラスマニア

Chapter Ⅲ 鮑

海女文化と鮑漁

Ⅲ-01 鮑ステーキ、ブールノワゼット

TECHNICAL NOTE 「ボイル鮑」―鮑を炊く/鮑のブイヨンをとる

Ⅲ-02 鮑の塩釜、海藻風味のブールブランソース

Ⅲ-03 鮑のクリームスープ

Ⅲ-04 鮑の海藻蒸し、海の七草ソース

Ⅲ-05 鮑ときのこのソテー

Ⅲ-06 低温調理の鮑とラタトゥイユ、伝統の鮑ステーキとともに

Ⅲ-07 揚げ鮑と低温調理の鮑

Ⅲ-08 鮑のテリーヌ

Ⅲ-09 伊勢いもと鮑のパスタ

Ⅲ-10 鮑のソシソン

Ⅲ-11 鮑のスモーク

Ⅲ-12 鮑のシュークルート風

料理解説

CHEF's NOTE ディストピア―鮑がいなくなる日

Chapter IV 大地の声を聴く

- Ⅳ-01 鹿ロース肉のマリネ
- Ⅳ-02 鹿肉のロースト、せとかのコンフィチュール添え
- Ⅳ-03 鹿肉のルーレ、ローズマリーの香り
- Ⅳ-04 鹿肉とかぶのリゾット
- Ⅳ-05 鹿肉のサラダ仕立て
- Ⅳ-06 エスカルゴ、三つの味で
- Ⅳ-07 スタージョンの前菜
- Ⅳ-08 スタージョンのジュレ仕立て
- Ⅳ-09 季節野菜のアミューズ 2 品―とうもろこしとわたりがに、アスパラガスとうに
- Ⅳ-10 蓮台寺柿のカルチェとかじきのスモーク
- Ⅳ-11 蓮台寺柿の冷たいスープ
- Ⅳ-12 伊勢いもの冷たいスープ
- Ⅳ-13 熊野地鶏のコンフィ、ペリグーソース
- Ⅳ-14 地鶏と鮑ときのこのフリカッセ風

森の農業、原木椎茸

- Ⅳ-15 原木きのこの土鍋、レモン風味
- Ⅳ-16 きのこのフラン
- Ⅳ-17 ジビエのコンソメ
- Ⅳ-18 猪背肉のロースト、ジュのソース
- Ⅳ-19 大地の恵み
- マイスイーツコレクション
- Ⅳ-20 かつお香るコンソメと、松阪牛の伊勢志摩備長炭焼き
- Ⅳ-21 ビーフシチュー
- Ⅳ-22 ジビエのパテ・アンクルート
- Ⅳ-23 ぬちぐすい
- 賞味会という挑戦

料理解説

CHEF's NOTE レシピというもの

Chapter V 伝統を未来に

Ⅴ-01 舌びらめのボンファム

∇-02 ビーフコンソメ

Ⅴ-03 海の幸のテリーヌ、サフラン風味

Ⅴ-04 松阪牛のステーキ、ペリグーソース

Ⅴ-05 海の幸カレー

Ⅴ-06 ブレックファーストの卵料理

料理解説

基本のブイヨン、ソース類 志摩観光ホテルの厨房